



P2M企業講習会キャンペーン

P2M資格試験開始から15周年、資格試験応募者16,000人突破記念キャンペーン

キャンペーン内容

P2M出前講習

PMC講習会、PMSプログラム講習会をオンサイト提供

- PMC講習会（4日間コース）またはPMSプログラム講習会（4日間コース）をオンサイトで提供致します。
- 約30名の経験豊富な講師陣が質の高い講義を提供致します。
- 法人会員様の受講者20名の場合191万円のところ140万円で提供致します。但し、講師の旅費・宿泊費は東京又は大阪起点で計算しお支払いいただきます。
- 出席率90%以上の方には修了証を発行致します。
PMC講習会受講修了者はPMC資格試験の受験要件を満たすことができます。
- 使用する講義テキスト、問題集はPMAJ標準のP2M講習会と同じものです。

140万円(税別)

適用条件

PM育成に活用ください

2017年度内に実施するP2M企業講習会が対象

- 2017年12月末までに申し込みください。
講習会種別、開催場所、開催希望日、受講者数を明示し、研修担当窓口に申し込みください。PMAJがご希望に沿って講師アサイン等を行い見積書を発行致しますので、内容をご確認の上注文書をご提出願います。
- 受講者数は10名以上30名以内とします。

ご準備いただくもの

次のものをご準備いただく必要があります。

- 講習会の開催会場の確保とプロジェクター設備の手配
- 修了証の発行のため受講者の氏名（漢字、ふりがな）一覧を提供願います。



特定非営利活動法人 日本プロジェクトマネジメント協会

Project Management Association of Japan (PMAJ)

〒106-0044 東京都港区東麻布一丁目5番2号 トウセン東麻布ビル

TEL : 03-6234-0551 (代表) FAX : 03-6234-0553

<http://www.pmaj.or.jp/>

E-mail : admi@pmaj.or.jp

研修担当 : 深谷、橋本



PMC講習会カリキュラム

()内はP2M標準ガイドブックの部・章を示す

日程	科 目 ・ 内 容
第1日目	1. P2M概要と特徴 (第1部) 2. プロジェクトマネジメント (第3部1章) 3. 統合マネジメント (第3部2章) 4. ステークホルダーマネジメント (第3部3章) 5. スコープマネジメント (第3部4章) 6. タイムマネジメント (第3部6章) 7. 品質マネジメント (第3部9章) 8. コミュニケーションマネジメント (第3部11章)
第2日目	9. コストマネジメント (第3部7章) ・コスト見積り ・予算設定 ・EVM ・コスト管理 10. 情報マネジメント (第4部5章) ・情報マネジメント ・情報インフラストラクチャー
第3日目	11. 資源マネジメント (第3部5章) 12. 調達マネジメント (第3部10章) 13. リスクマネジメント (第3部8章) ・リスクの特定 ・リスクの分析評価 ・リスク対応策の策定
第4日目	14. 組織マネジメント (第4部3章) 15. 人材能力基盤 (第6部) ・人材能力基盤の形成 ・リーダーシップ ・多文化対応

PMSプログラム講習会カリキュラム

日程	科 目 ・ 内 容
第1日目	1. 事業経営基盤 (第4部1章) ・ 戦略とその策定 ・ 事業とプログラム 2. 事業系基盤 (第4部2章) ・ プログラム戦略手法 ・ 顧客関係性戦略 ・ 意思決定手法 ・ オープンイノベーション 3. 知識基盤 (第5部1章) ・ システムズアプローチ
第2日目	4. 知識基盤 (第5部1章) ・ システムズエンジニアリング 5. 知識基盤 (第5部2章) ・ 知識と情報資産 ・ 知識の創造 6. 知識基盤 (第5部3章) ・ 価値と価値評価 ・ 無形価値とその評価
第3日目	7. プログラムマネジメント (第2部1章) 8. プログラム統合マネジメント (第2部2章) ・ ミッションプロファイリング ・ プログラムデザイン ・ プログラム実行の統合マネジメント ・ 関係性マネジメント 9. プログラム戦略とリスクマネジメント (第2部3章) ・ プログラム戦略マネジメント ・ プログラムリスクマネジメント
第4日目	10. 価値評価のマネジメント (第2部4章) ・ 価値評価のプロセス ・ 価値評価指標 11. 会計とファイナンス (第4部4章) ・ 組織における一般的な会計 ・ 事業モデルと予算管理 ・ プログラムとプロジェクトの予算管理 ・ プロジェクトファイナンス

カリキュラム内容は変更になる場合があります。